

日本学士院

# MANABI NO SUSUME



第3回  
学びのススメ  
シリーズ

対象：小学校高学年生～中学生・高校生・一般

講演テーマ

## 「放射能と放射線」



講師

やまざき としみつ

山崎敏光

日本学士院会員 東京大学名誉教授  
文化功労者 仁科記念財団理事長

開催日 平成22年12月11日(土)

時間 午後2時～(質疑を含めて1時間程度を予定)

場所 日本学士院会館(東京・上野公園内)

事前申込制  
(先着150名)  
詳しくは裏面を  
ご覧ください。

◆後援：台東区・台東区教育委員会 ◆協力：上野の山文化ゾーン連絡協議会

◆お問い合わせ：日本学士院事務局 〒110-0007 東京都台東区上野公園 7-32

TEL: 03-3822-2101 FAX: 03-3822-2105 e-mail: kouenkai2@japan-acad.go.jp



**Question?** 講演会ではどんな話が聞けますか？

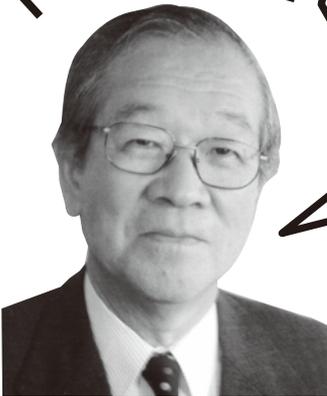
今回の講演会テーマは「放射能と放射線」です。

皆さんの周りには **目に見えない放射線** がたくさんあります。不安定な原子核は放射能をもち、アルファ線、ベータ線、ガンマ線という放射線を発生します。レントゲン写真で体の診断ができるのも、X線という放射線のおかげです。

また、**宇宙から地球に降り注いでいる宇宙線** という放射線もあります。その中には、湯川秀樹博士の予言した中間子と関連するミュー粒子と呼ばれる変わり者の粒子があります。

**目には見えない放射線を目で見えるように、実験装置を用いて観測** してみましょう。放射線は自然科学の研究にはなくてはならない手段です。またその応用として医学にまで使われています。そのように大活躍している放射能と放射線について、いくつかの実例を交えてお話ししましょう。

**Answer!**



**山崎 敏光** 日本学士院会員 東京大学名誉教授  
文化功労者 仁科記念財団理事長  
やま ざき とし みつ

**【学校の先生及び保護者の方へ】**

日本学士院（にっぽんがくしん）は、文部科学省に設置された、学術の発展に寄与するため必要な事業を行うことを目的とした機関です。本院は、明治12年に福沢諭吉を初代会長として創設された「東京学士会院」を前身とし130年の歴史を有しています。

本院では各分野で高い業績を挙げた研究者が会員として所属していますが、その研究成果を社会に還元することも学術研究者の一つの使命だと考えています。また、科学離れが叫ばれる昨今、その傾向に歯止めをかけ、将来の日本の担い手となる子供たちに、今一度科学に対する興味を持ってもらう一助となればと思い本講演会を企画いたしました。この度、台東区・台東区教育委員会の協力を得て、この講演会を開催する運びとなりました。

今回講師を務める山崎敏光会員は、台東区の出身で、東京大学や海外の研究所で研究を重ねられた、原子核物理と素粒子ビーム科学の分野での指導的な研究者であり世界的権威です。多数の学術賞を受賞され、現在も研究を続けられており、平成21年には文化功労者にも選定されました。一つの分野を究めた研究者の話聞くことは必ず子供たちの糧となることと思います。肩肘を張らずに聞ける内容となっておりますので、寒さが厳しい折ではございますが子供たちと一緒に本院へ足をお運びいただければ幸いです。

**◎事前にお申し込みが必要です（定員 150 名・先着順）**

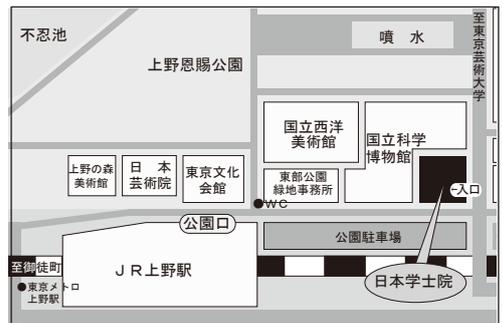
お申込みは メール・FAX・往復ハガキ のいずれかで「学びのススメ聴講希望」と明記の上、住所・聴講者氏名（フリガナ）・電話番号・メールアドレスを記載してお送りください。後日、本院よりお返事を差し上げます

※本院 HP (<http://www.japan-acad.go.jp/>) からもお申し込みできます。

**メール** kouenkai2@japan-acad.go.jp **往復ハガキ** 〒110-0007 東京都台東区上野公園 7-32 日本学士院 事務室  
**FAX** 03-3822-2105



**日本学士院 事務室**  
〒110-0007 東京都台東区上野公園 7-32 TEL:03-3822-2101



**会場案内図**

- JR 上野駅公園口から徒歩 4 分
- 京成上野駅から徒歩 8 分
- 東京メトロ上野駅から徒歩 8 分
- ※車での来場はご遠慮ください。